

スタッフインタビュー: Profile. 13

つむぐ人たち

ソナレ杉並上井草

新橋 孝司

しんばし たかし

ホーム長
2020年入社

寿司職人見習い、営業職、事務職、看護助手などを経験した後、介護業界へ。ソナレ浦和、ソナレ石神井の副ホーム長を経て、ソナレ杉並上井草のホーム長に就任。



ソナレで働くスタッフそれぞれの思いを通して、介護に携わるプロフェッショナルの「声」をお届けします。

常に笑顔、常に元気
どんなときも気軽に話せる
ホーム長でいたい

介護業界に入り約16年です。ソナレに入社後、浦和と石神井の二つのホームで副ホーム長を務め、こちらに異動しました。これまでの経験から、上に立つことの責任の重さもよく理解していますし、ホーム全体のカラーを作るのも、ホーム長の大切な仕事だと考えています。だからこそ、まずは「常に元気であること、常に笑顔であること」を心掛けています。そして、どんな状況でもご入居者やご家族、スタッフの話にしっかりと耳を傾けられる体制を整えておくことを大切にしています。

いつでも傾聴する
姿勢でいたい



「Life Focus」は 介護の最高到達点

私が入社を希望した理由でもあるのですが、「本当の長生き」とは何かを追求し、いつまでもその方らしい生活を送っていたくための「Life Focus（ライフフォーカス）」というソナレのコンセプトは、介護サービスの最高到達点ではないかと思えます。この理想のサービスを実現するため、チームを作り、環境を整えることが、私の役割です。

ご入居者に喜んでいただけることが一番ですが、共に働くスタッフが介護の仕事にやりがいを感じ、一生懸命に取り組んでいる姿、成長していく様子を見せてくれることも、私のモチベーションにつながっています。

生きる喜びや目標を 再発見するお手伝い

目指しているのは、ご入居者がいつも笑顔で、「ここにきてよかった」と言っていられるホームです。そのため、おひとりお一人に、どのような生活を送っていただくのがよいか、ス

タッフとアイデアを出し合い、話し合い、さまざまなことに取り組んでいます。

以前に勤務していたソナレ浦和では、俳句の好きな方たちと「俳句の会」を開いていました。毎月、先生に選句や講評をしていただき、年に一度、ローカルテレビ局の番組で年間優秀作品を放映してもらっていました。ご本人はもちろん、ご家族にも大変好評でした。

単なるレクリエーションではなく、参加される方の生きる喜びや目標になることこそが「Life Focus」の取り組みです。こうしたサービスをご提供するため、これまでの人生をどのように過ごされてきたのか、何がお好きなのか、いろいろとお話を伺いながら、「ライフケアプラン」をご提案しています。

これからも、ご入居者とご家族に深く寄り添えるよう、傾聴する姿勢を常に大切にしたいと考えています。



0120-39-5070

受付時間/9:00~18:00(年中無休)

ライフケアデザイン株式会社

ソニー・ライフケアグループ

Qライフケアデザイン 検索

https://www.lifecaredesign.co.jp